

平成 2 2 年

第 1 回防府市議会定例会

一 般 質 問

3 月 8 日 ( 5 人 )

山田 耕治 ・ 大田 雄二郎 ・ 今津 誠一 ・ 河杉 憲二  
木村 一彦

3 月 9 日 ( 4 人 )

青木 明夫 ・ 伊藤 央 ・ 齊藤 旭 ・ 山根 祐二

3 月 1 0 日 ( 4 人 )

安藤 二郎 ・ 田中 健次 ・ 山本 久江 ・ 重川 恭年

3 月 1 2 日 ( 4 人 )

高砂 朋子 ・ 三原 昭治 ・ 土井 章 ・ 山下 和明

No.	1	山田 耕治	
質 問 事 項			要 旨
1. 防府市の行政サービスについて	<p>(1) 行政の本来あるべき姿である市民の皆様の満足度の向上を図ることに対し、十分な対応ができてきているのか。職員が培ってきた市民に対する対応、満足度の評価や改善がどの様に職員へ伝わっているのか。各課においても業務マニュアルの作成等があるのか。</p> <p>(2) 職員の権利として与えられている労働から離れるための休憩場所等が各課に設置されてあるのか。</p> <p>(3) 市役所の売店へ行く階段を撤去しスロープにできないか。</p> <p>(4) 防府市のホームページへのアクセス件数の推移は。市民から寄せられた要望がホームページに反映されているか。</p>		
2. 小中学校の洋式トイレ化の推進について	<p>(1) 校舎に1階のワンフロアだけしか洋式トイレがない小学校もある中で、各階に設置する計画はないのか。</p>		
3. 障がい者スポーツ振興支援について	<p>(1) 障がい者スポーツ振興に対する市の支援状況について</p>		

No.	2	大田 雄二郎
質 問 事 項		要 旨
1. 市民のいのちを守ることに ついて	<p>(1) 昨年7月21日の災害対策本部設置時の市長、副市長、本部の役割について</p> <p>(2) 豪雨災害検証委員会の構成委員の再検討と災害の検証結果を受けての対応について</p> <p>(3) 7月21日を防災の日として、追悼と碑を建立することについて</p>	
2. ライフケア高砂の早期再開 について	<p>(1) 真尾の特別養護老人ホーム「ライフケア高砂」の早期再開に向けた市の対応について</p>	
3. 経済対策について	<p>(1) 住宅の耐震補強への助成について</p>	

No.	3	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
1. 教育	<p>(1) 教育委員会の所管業務の市長部局への委任について</p> <p>教育委員会の所管業務は広範にわたっているため、最も大事な学校教育に限定し、すべての力を小中学校の運営に集中し教育の再生を図るべき。そのため、それ以外の業務は市長部局へ委任すべき。</p> <p>(2) 「地域の子どもは地域全体で責任をもって育てる教育システムの構築」について</p> <p>昨年9月議会でこれを提案した。これについて教育長から「いま新田小学校が取り組んでいる『学校支援地域本部事業』は地域の学校教育を支援する体制を築き地域の教育力を高めるものだが、この成果をみてその方向で対応したい」と答弁いただいた。この事業は22年度で終了するので、いまから準備していただきたい。</p>		
2. ボランティアの育成	<p>(1) ボランティアを育成する責務は市にあると思う。市の積極的な働きかけが必要と考えるが、どのような方策をとっているのか。</p>		
3. 風力発電	<p>(1) 以前、大平山山頂に風力発電機設置の話があったが、その他の場所での設置を検討・調査されたか。</p>		
4. 空き農地の情報公開	<p>(1) 耕作放棄地等の空き農地を調査・把握しているか。これの情報公開はしているか。</p>		

No.	4	河杉 憲二
質問事項		要 旨
<p>1. LED照明の推進について</p> <p>2. 防犯灯管球取替えについて</p>	<p>(1) LED照明についてどのように認識しているのか。</p> <p>(2) 市庁舎や公共施設等にLED照明を導入してはどうか。</p> <p>(3) 小学校・中学校にLED照明を導入してはどうか。</p> <p>(4) 省エネルギー設備として補助制度を創設してはどうか。</p> <p>(1) 平成23年4月より防犯灯の管球の取替えが有料となり、自治会の負担が増えることが予想される。昨年の6月議会の一般質問において同様の質問に対し「関係団体と連携をとりながらサービス廃止の見直しを要望し検討していきたい」と答弁されておりますが、その後どのように検討協議されたのか。</p> <p>(2) 大幅なCO<sub>2</sub>の削減や電気代の削減が見込めるLEDの防犯灯を設置してはどうか。</p>	

No.	5	木村 一彦		
質 問 事 項			要 旨	
1.	災害時の要援護者、障がい者の避難対策について		(1)	災害発生時の避難誘導対策の具体化について
2.	地域経済振興と地元中小業者への支援について		(1)	地元業者への公共工事の優先発注について
			(2)	住宅リフォーム振興助成金の創設について
3.	景観を生かしたまちづくりについて		(1)	景観条例制定（平成14年3月）以降の市の取り組みについて
			(2)	歴史まちづくりとまちづくり交付金事業について
			(3)	景観形成地区の指定について

No.	6	青木 明夫	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. いのちを守りたい</p> <p>2. 子どものいのちを守りたい</p>	<p>(1) 自殺対策基本法が平成18年6月に議員立法で国会議決されております。地方公共団体の責務がありますが、どのような取り組みをしているのか。</p> <p>(2) 自殺対策ゲートキーパー養成システム。「自殺総合対策大綱」では社会で自殺を防ぐ、自殺未遂者や遺族のフォローもしっかり行う。自殺対策の実態について。</p>	<p>(1) マニフェストに&lt;子育てに関して安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めます。&gt; どのような安心な出産環境づくりをされたのか。</p> <p>(2) 県立医療センターは独立行政法人化、民営化されるが、仮に3次医療に特化された時の対応について。</p> <p>(3) 産科医不足に対する防府市としての対応について。</p> <p>(4) 市町村での地域医療に関する条例制定が進んでいるが、条例制定の可能性について。</p> <p>(5) 子どもへのヒブワクチン接種に宇部市では4月より補助金支給が開始される。子どものいのちを守る、ヒブワクチンの接種、乳児向け肺炎球菌ワクチンの接種の補助金の対応について。</p>	

No.	7	伊藤 央	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 市長の公約について</p> <p>2. 行政改革について</p>	<p>(1) 市長が4選出馬を表明した記者会見で公約として掲げた6つの施策について</p> <p>①各施策の実施スケジュールと所要額は。</p> <p>②これらの施策を実現するための財源確保のため市議会議員の定数削減を掲げられたが、市長の二元代表制に対する認識は。</p> <p>(1) 行政改革の効果額を「累計額 53 億 4 千万円」と喧伝しているが、効果額を累積して示すことは誤解を招きはしないか。</p> <p>(2) 予算編成方針では「選択と集中」という言葉が使われているが、この 53 億円は、何に集中して使われたのか。</p> <p>(3) 市長は自身の後援会の集会等で「更に職員数を削減する」と発言されていると聞いたが、本当か。これまでの無理な人員削減が行政に様々な弊害をもたらしているという認識はないのか。</p>		
<p>3. 安心・安全のまちづくりについて</p>	<p>(1) 防犯灯設置、維持管理に対する要望が後を絶たない。これ以上の自治会負担は困難で、安心・安全のまちづくりのためには、市道に面した防犯灯に関しては市が責任を持つべきではないか。</p> <p>(2) 単市改良については、昨年の災害を受け、要望が増えることが予想される。補助金を大幅増額すべきではないか。</p>		

No.	8	齊藤 旭
質 問 事 項		要 旨
1. 環境の保全	(1) 防府市の地球温暖化防止対策について ①環境家計簿の成果とこれからの普及対策について	
2. 景観の保全	(1) 携帯電話アンテナの規制  (2) 携帯電話各社のアンテナの共用について	
3. 記念樹の計画について	(1) 記念樹に採用された早咲桜の将来的な計画について ①将来的な規模（本数） ②場所 ③予算（維持管理費）等々	
4. 交通安全対策	(1) 防府市の交通安全思想の普及対策 他機関とのこれまで、これからの連携  (2) 交通安全施設の整備 ①信号機、ガードレール、カーブミラーの設置基準について	

No.	9	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 災害時、応援支援活動団体について</p> <p>2. 介護予防事業について</p>	<p>(1) 現在、防府市は団体、企業等と災害時の協力及び、応援に関する協定を締結しているが、その協定先と内容はどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 昨年の豪雨災害時の団体、企業の支援・協力の実績はどうであったか。</p> <p>(3) それら協力や支援をいただいた団体、企業に対する、御礼や顕彰はどのように行ったのか。</p> <p>(4) 個人や団体ボランティアに対する報恩、感謝の意はどのように伝えたのか。</p>	<p>(1) 本市で行っている介護予防事業の内容、実施状況はどうか。</p> <p>(2) 東京都日野市では「さわやか健康体操事業」を行っているが、本市で独自の健康体操を作成し取り組んではいかがか。</p> <p>(3) 大人用介護予防遊具を公園に設置し専門トレーナーによる健康講座を定期的開催してはどうか。</p>	

No.	10	安藤 二郎		
質問事項			要 旨	
	<p>1. 長期優良住宅の普及の促進について</p>		<p>(1) 長期優良住宅の概要と優遇措置について</p>	<p>(2) 市民への周知とこれまでの申請件数及び認可状況について</p> <p>(3) 都市計画道路による制限について</p> <p>(4) 都市計画道路の抜本的見直しについて</p>
	<p>2. 三田尻中関港港湾計画について</p>		<p>(1) 公共埠頭の利用率について</p> <p>(2) 人工島建設について</p> <p>①当初計画の経緯とH19年改訂時の計画について</p> <p>②今後の計画について</p> <p>③活用方法について</p> <p>(3) 「みなとオアシス」計画について</p> <p>①仮登録後の経緯について</p> <p>②正式供用予定について</p> <p>③「みなとオアシス」計画と港湾計画との整合について</p>	
	<p>3. 環境事業について</p>		<p>(1) 住宅用太陽光発電システム設備費補助金について</p>	

No.	1 1	田中 健次	
質 問 事 項			要 旨
	1. 市長選に向けた松浦市長の選挙政策について		<p>(1) 「留守家庭児童学級拡充」とは、現在策定途中の「次世代育成支援行動計画」に掲げている目標値を超えた拡充をすることか。目標値の実現を単に目指すということなのか。</p> <p>(2) 「特別養護老人ホームの拡充」とは、昨年度に策定された「防府市高齢者保健福祉計画（第五次計画）」に掲げている目標値を超えた拡充をすることか。目標値の実現を単に目指すということなのか。</p> <p>(3) 「小学校給食自校方式の堅持」とは、民間委託を計画にある8校までとするということか。</p> <p>(4) 「コミュニティバス充実」のため「地域公共交通活性化・再生法」による支援を受ける考えはないのか。</p> <p>(5) 山頭火ふるさと館の開設は、政策に掲げないのはなぜか。</p> <p>(6) 「市民百人委員会の設置」は、市長等執行機関への市民参加の拡充であり評価するが、市議会は市長と対立・競争関係にある機関であり、議員定数半減は執行機関の独走を強めるものであり、地方自治法の二元代表制の考えに反しないか。</p>

No.	1 2	山本 久江	
質 問 事 項			要 旨
1. 豪雨災害の復旧と今後の対策について			<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 深刻な山地災害について、今後、治山・砂防事業を計画的にどのようにすすめていくのか。また、防災の立場から森林づくりをどう推進するのか。</li> <li>(2) 河川の土砂の浚渫と堤防の点検・改修について</li> <li>(3) 住宅確保の支援の延長について</li> </ul>
2. 建物の耐震化について			<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校施設耐震化事業の計画的実施について</li> <li>(2) 市耐震改修促進計画について</li> </ul>
3. 要介護者への支援について			<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 介護保険の利用料の低所得者に対する独自減免について</li> <li>(2) 要介護者の外出支援について</li> </ul>

No.	13	重川 恭年		
質 問 事 項			要 旨	
1.	災害防止対策について		(1)	低地帯の排水対策、未然防止対策についてお尋ねしたい。
2.	人口定住対策について		(1)	人口定住対策については、種々の対策が考えられるが、市としてはどのような考え方で進めていくのか。
3.	文化、芸術の振興対策について		(1)	市としての文化、芸術振興に対する基本的考え方をお尋ねしたい。

No.	14	高砂 朋子	
質問事項			要 旨
1. 女性の健康支援について	<p>(1) 今年度末までとされている女性特有のがん（乳がん・子宮頸がん）検診無料クーポン事業の新年度以降の継続について</p> <p>(2) 上記がんの早期発見・早期治療のために、検診の啓発が必要。あらゆる機会・場所を捉えてのパンフレット等の配布について</p> <p>(3) 上記がん検診料自己負担分の減額で、さらなる受診率向上について</p> <p>(4) 若い女性に増加している子宮頸がん、中学校1年生女子を対象にした予防ワクチンの公費助成について</p>		
2. 学校・家庭・地域の連携協力の推進について	<p>(1) 児童生徒が置かれている環境が、様々な問題で深刻化している場合、教育・社会福祉両面からの支援が必要。 SSW（スクールソーシャルワーカー）の活用が必要では。</p>		
3. 交通弱者の安全対策について	<p>(1) 交通事故の犠牲者の多くが、高齢者を始めとする交通弱者であることを踏まえて</p> <p>①横断歩道や区画線などの路面表示が消えかかっている個所の点検と整備について</p> <p>②小学校周辺だけでなく、狭隘で交通量の多い個所等にもカラー舗装化を拡充することについて</p>		

No.	15	三原 昭治		
質 問 事 項			要 旨	
	<p data-bbox="193 360 639 439">1. 豪雨災害の復興と対策について</p> <p data-bbox="193 898 639 976">2. 防府市の競輪事業の現況と今後の運営について</p>		<p data-bbox="687 360 1366 600">(1) 昨年7月21日に防府市を襲い、死者や家屋全壊など、甚大な被害をもたらした豪雨災害から7カ月が過ぎたが、その爪痕は今なお各所に残っており、1日も早い復興が望まれている。その現況と見通しは。</p> <p data-bbox="767 607 1350 768">市長は、今年を防災元年として位置づけ、安全・安心なまち防府の創造を掲げているが、具体的にどのような防災への取り組み、対策を行なっていくのか。</p>	<p data-bbox="687 898 1350 1099">(1) 長引く経済不況とライフスタイルの変化などに伴い、大半の公営競技は厳しい経営状況下にあるが、防府市の競輪事業の現況はどうなのか。また、今後の運営についてどのように取り組んでいくのか。</p>

No.	16	土井 章		
質 問 事 項			要 旨	
1. 農地等災害復旧支援事業に関連して			<p>(1) 元利金に交付税措置のある農林業施設小災害復旧事業債の申請をしないと判断するに当たって、市長、副市長は、どのようなリーダーシップを発揮したか。</p> <p>(2) これを補完するため、市単独で農地等災害復旧支援事業を実施しようとしており、結果的に市に多大な損害を与えた。市民にどの様に説明し、責任をどう考えるか。</p>	
2. 学校の安全対策について			<p>(1) 佐波小学校校庭を特定団体のため、早朝駐車場として便宜供与を与えているが、許可の経緯、理由等について</p>	
3. 行政改革の在り方について			<p>(1) 際限ない職員削減が続き、組織・職員が疲弊している。無用な削減を止め、むしろ、住居手当、通勤手当を国なみに改定すべき。</p>	
4. 会議等の傍聴の勧めについて			<p>(1) 殆どの会議等は、公開となっているが、実際は開催日等が事前公表されていない。ホームページ、広報等で、積極的に傍聴を勧めるとともに、傍聴者にも発言の機会を与えては如何か。</p>	

No.	17	山下 和明	
質問事項			要 旨
1. 介護保険制度について	<p>(1) 2025年までに特養や老健施設を2倍の増設が必要ではないか。介護施設入所待機者への介護基盤の整備にどう取り組むのか。</p> <p>(2) 特養施設入所待機者について、介護保険事業計画にどう反映されたのか。</p> <p>(3) 介護療養型医療施設の受け皿はどう展開されるのか。</p>		
2. 市民教養講座について	<p>(1) 講座数及び受講者数の推移はどうか。募集内容について</p> <p>(2) スポーツ、体操部門の企画提供を積極的に取り組んではどうか。</p>		

